

「三原っ子」生活のきまり



登校

- 7時40分から8時10分の間に登校班での集団登校をする。
- 通学路を通る。
- 遅刻、欠席の場合は7時30分から8時10分の間に必ずすぐーるで連絡する。
- 健康観察は毎日すぐーるで8時までに連絡する。(休日は9時まで)

放課後

- 下校時刻を守り、教室に残らない。
 - ・ 月・火・水・金曜日 (15時40分)
 - ・ 木曜日 (15時10分)
- 帰宅時刻を守る。
 - ・ 夏時間 (4月～9月) 18時
 - ・ 冬時間 (10月～3月) 17時
- 帰宅後学校に遊びに来た場合
 - ・ お菓子やジュースを持って来ない。
 - ・ 校舎へ勝手に入らない。(忘れ物など用事があれば職員室へ)
 - ・ 学校の運動用具は使用しない。

休み時間

- 天気のよい日は、積極的に外で遊ぶ。
- 危険な場所で遊ばない。
 - ・ 体育館周りや裏 ・ 駐車場付近
 - ・ 給食室周りや裏 ・ 上校庭の植え込み
 - ・ 観察池付近 ・ 柳の坂 ・ スタンド
- 上校庭…鬼ごっこやボールを使う遊び等は禁止
- 下校庭…ソフトボール等は禁止
- 雨の日は、読書や折り紙などをして、静かに室内で過ごす。

全校朝会

- 8時15分までに無言で移動して、静かに整列して待つ。



掃除

- それぞれ分担された場所を協力して掃除する。
- だまってすみずみまで時間いっぱい掃除する。
- 掃除が終わったら掃除の反省をして反省カードに書く。(必ず先生のサインをもらう。)

生活

<校内生活>

- 出会った人に自分からあいさつをする。
- くつ箱のくつのかかとをそろえる。
- 傘はきちんと巻いて、傘立てに入れる。
- 校内放送は、静かにしてよく聞く。
- 正門を通過して出入りする。
- 登校後、すぐに名札をつける。
- 忘れ物があっても取りに帰らない。
- 学校生活にふさわしい服装をする。(ヘアアクセサリーは付けない。ヘアピンやヘアゴム、パッチン止めは黒・紺・茶色のみ)
- 学習に必要なもの以外は持ってこない。(お金・携帯電話・カード・ゲーム・マンガ等)
- 物の貸し借りはしない。
- シャープペンシルや必要のないカラーペン等は持ってこない。
- 特別教室や屋上には勝手に入出入りしない。
- 廊下、階段は右側を静かに歩く。ロビーや柳の坂、アスファルトやコンクリートの上は走らない。
- 教室移動は並んで静かに行う。

<校外生活>

- 次の場所へは子供だけで行かない。
 - ・ スーパーやコンビニなどのお店
 - ・ ゲームセンターやカラオケ
- 川や海など水辺で遊んだり、魚釣りをしたりしない。
- ローラースケート・スケートボード等を道路や駐車場で使用しない。
- 大人がいない家に、勝手に上がらない。(遊ぶときはきちんとあいさつする。)
- 友達におごったりおごられたりしない。
- 物やお金の貸し借りはしない。
- パソコンやスマホなどは、家の人と約束を守って使う。

三原小身だしなみ

- 学校での学習や運動にふさわしい身だしなみを心がけましょう。
- 時と場に応じた服装ができるようになりましょう。
- 衣服にもはっきりと名前を書いて、大切に使いましょう。



制服の着方

- ① シャツのボタンは、全て閉めるか、1つ開けるまでにします。えりの形も整えましょう。
- ② シャツの裾はズボンやスカートにしっかりと入れます。
- ③ ズボンやスカートの丈は、ベルトや肩掛けで調節します。
- ④ 上着はボタンを閉めて着ます。袖が長すぎる場合は折りましょう。
- ⑤ 登下校のときは、制帽をかぶります。



セーター・ベスト

- ① 天気や気温に応じて、セーターやベストを着て調整します。
- ② セーターやベストの袖や裾が上着から大きく出ないように着ます。セーターやポロシャツの袖が長すぎる場合は折りましょう。
- ③ タグなどに、はっきりと名前を書きます。

くつ下、外靴

- ① くつ下は、白・黒・紺のものをはきます。すね辺りからひざ下までの長さです。
- ② 外靴は、白一色の運動靴をはきます。
- ③ シューズは白を基本としたものをはきます。
- ④ 内側の側面や舌革、あるいは外側のかかとははっきりと名前を書きます。
(新しい靴に替えた時も名前を必ず書いて履いてきましょう。)



足首よりも長く

名前はシューズの内側でもよい



頭髪

- ① 学習や運動に適した髪型にします。長い髪は束ねましょう。
- ② ヘアアクセサリは禁止です。ヘアピンやヘアゴム、パッチン止めは飾りのない、黒・紺・茶の物を使います。
- ③ 相手に攻撃的な印象を与えたり、興味を大きくひいたりするような髪型は禁止です。(例：ライン坊主、モヒカン、パーマ、巻き髪ロング、染髪など)

名札

- ① 登校したら、すぐにつけるようにしましょう。
- ② 名札は、一目で分かるように、左胸のポケットの上につけます。(上着を着ているときに、ポロシャツにつけるなどはしません。)
- ③ 下校する前に、必ず学級の保管する場所に名札を置いて帰りましょう。

部分は、令和4年度の校則見直しを受けて改定した部分です。令和5年度より変更になります。

